

高齢者に関するお悩みは 地域包括支援センターにご相談ください

Vol.4

問い合わせ 地域包括支援センター(太宰府中学校区・太宰府東中学校区) ☎(929)3211
地域包括支援サブセンター(学業院中学校区・太宰府西中学校区) ☎(918)2200

地域包括支援サブセンター開所から1年がたちました

地域包括支援センターは、一言でいうと「高齢者のよろず相談所」です。

介護保険サービスのことや生活の困りごとなど、さまざまな相談を受けています。

昨年4月に、2カ所目の施設として「地域包括支援サブセンター(以下、サブセンター)」が開所してからの1年間を振り返ります。



1年間を通して

サブセンターでは「西エリア(太宰府西中学校区・学業院中学校区)」に住んでいる高齢者の皆さんや関係者からの相談に応じています。

開所して1年間、西エリアの各地区にお邪魔させてもらい、サブセンターを知ってもらおう活動に力を入れました。高齢者はもちろんのこと、地域の見守り活動をする皆さんとも交流しました。そこでもらった声の一部を紹介します。

7月16日開催 太宰府西校区民生委員・児童委員との交流会でもらった声



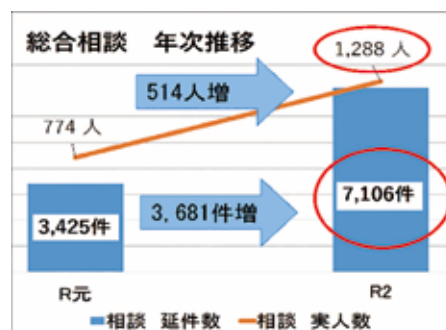
地域包括支援センターが1カ所の場合は、西校区は遠く、「気軽に」相談できる場所ではありませんでした。サブセンターができたことで小さなことから相談しやすくなっただけでなく、地域の高齢者と一緒に来所しやすくなり、開所してよかったです。



サブセンター開所後、向佐野区では、サブセンターと民生委員・自治会長で交流会の場を持たせてもらうことになりました。「議題がない月もあるかも…」と、サブセンターに相談したら「それでもいいです」と交流する場を優先していただき、今までできていなかった、地域の実態を共有しあえる場ができ感謝しています。

サブセンターのこれから...

「地域包括支援センター」が2カ所となりエリアが2つに分かれたことで、西エリアの利便性が向上したという意見を多くもらいました。地域や高齢者の人より密に対話でき、「気軽に」相談してもらえる機会が増えたと実感しています。



実感した理由の一つに、相談件数の増加があります。地域包括支援センター全体の相談は、前年に比べ倍増しました。

しかし、この相談は氷山の一角で、まだまだ一人で悩む高齢者や、その関係者の人がいると思います。

また、高齢者の中でも、まだサブセンターの存在を知らない人も多くいます。これからも、サブセンターを知ってもらう活動とともに、「ちょっとしたこと」を「気軽に」相談できる場所として、地域の人と一緒に、高齢者の見守りを強化し、地域に根を張った活動をしていきたいと思えます。